

関西研修報告

7月31日（月）1, 2年生の希望者38人が、京都大学、神戸大学に分かれて研修に行きました。

京都大学では、午前中に野生動物保護センターで「野生動物のDNAやゲノムの研究」の講義を本校卒業生の村山美穂先生にいただきました。生徒達は、熱心にメモをとりながら多くの質問をしていました。午後からは、iPS細胞研究所を本校卒業生の長船健二先生の案内で見学させていただきました。生徒達は最先端の研究に直にふれ、大変貴重な体験をすることが出来ました。

神戸大学での研修班は午前中、シスメックス株式会社を訪問しました。最先端の医療機器の開発を行っている現場を見学し、生徒は直接、若手研究者の方々に、直接質問する機会を得ました。

午後からは、農学部と国際人間科学部の2か所に分かれて研修を行いました。農学部ではさらに「畜産における抗生物質の使用と環境保全」、「野菜の鮮度を数字で表す」の2つのテーマで実験に参加させていただきました。その後「水の循環と農業で使う水」について講義をしていただきました。国際人間科学部では、「宇宙線・放射線」、「光合成」、「衛星観測データ解析」の3つのテーマで実験・講義を受けました。生徒達は、積極的に実験・講義に参加し、質問をしていました。

これらの経験は生徒達にとって、今後の進路を考える上で大きく役立つことと思います。

